

参考資料 2

平成 25 年度光化学オキシダント調査検討会（第 2 回）

議事要旨

日時：平成 25 年 12 月 6 日（金） 15:00～17:40

場所：一般財団法人日本気象協会 第一・第二会議室

1. 日時 平成 25 年 12 月 6 日 (金) 15:00~17:40
2. 場所 一般財団法人日本気象協会 第一・第二会議室
3. 出席者(五十音順 敬称略)
- (委員) 秋元 肇 板野 泰之 井上 和也 指宿 堯嗣
岩崎 好陽 浦野 紘平 金谷 有剛 紫竹 益吉
下原 孝章 竹内 庸夫 八田 拓士 星 純也
若松 伸司
(欠席者)
坂本 和彦 橋本 光正 向井 人史 大原 利真
- (事務局) 環境省水・大気環境局大気環境課 後藤課長補佐
一般財団法人 日本気象協会
4. 議題 (1)データの多角的解析について
(2)シミュレーションモデルを活用した検討について
(3)VOC モニタリングデータの整理について
(4)その他
5. 配布資料 資料 1-1 データの多角的解析(環境改善効果を適切に示す指標)
資料 1-2 データの多角的解析(H24 年度調査の追加解析)
資料 1-3 データの多角的解析(日最高 8 時間値の解析)
資料 1-4 データの多角的解析(1 時間値と 8 時間値の関係)
資料 1-5 データの多角的解析(Ox 高濃度事例の解析)
資料 1-6 多角的解析報告書の骨子案
資料 2-1 シミュレーションモデルを活用した対策検討
資料 2-2 欧米における施策動向等調査
資料 2-3 PM2.5 対策のあり方
資料 3-1 VOC モニタリングデータの整理
参考資料 1 平成 25 年度光化学オキシダント調査検討会開催要綱
参考資料 2 平成 25 年度光化学オキシダント調査検討会(第 1 回)議事録

6. 議事内容

議題（1）データの多角的解析について（資料1）

- 事務局より「資料 1-1 環境改善効果を適切に示す指標」の説明を行い、議論が行われた。
- その結果、日最高値 8 時間平均値の年間 99 パーセンタイル値が、暖候期（4～9 月）98 パーセンタイル値とはほぼ等しいことを確認するとともに、光化学オキシダントの環境改善効果を適切に示す指標は、8 時間平均値の日最高値を対象に年間 99 パーセンタイル値（若しくは暖候期（4～9 月）98 パーセンタイル値）を算出し、その 3 年間の移動平均をとることで結論を得た。
- 事務局より「資料 1-2 H24 年度調査の追加解析」の説明を行い、議論が行われた。主な意見は以下のとおり。
 - オキシダントの平均的な濃度を経年的に上昇させた要因としては「地域的な光化学生成の影響」も考えられる。よって、濃度上昇の要因を「タイトレーション効果の弱まり」と「越境汚染による影響の増大」のみに限定しない。
 - NOx と VOC には複雑な関係があり、測定値を用いた解析では光化学生成とタイトレーションの影響を切り分けることは難しい。詳細はシミュレーションで解析する。
- 事務局より「資料 1-3 日最高 8 時間値の解析」の説明を行い、議論が行われた。主な意見は以下のとおり。
 - 日最高 8 時間値の域内最高値の統計的な意味について事務局で再検討する。
- 事務局より「資料 1-4 1 時間値と 8 時間値の関係」の説明を行い、議論が行われた。主な意見は以下のとおり。
 - 日最高 8 時間値と昼間の 1 時間値の最高値の相関式には、切片や傾きに県の特徴が表れている。相関式を用いた解析を実施する。
 - オキシダント濃度 120ppb という値にこだわらず、複数の値を対象にした解析を行う。
- 事務局より「資料 1-5 0x 高濃度事例の解析」の説明を行い、議論が行われた。主な意見は以下のとおり。
 - オキシダント高濃度事例の解析は紹介という位置づけにとどめ、報告書では取りあげない。

- 事務局より「資料 1-6 多角的解析報告書の骨子案」の説明を行い、議論が行われた。主な意見は以下のとおり。
 - 報告書タイトルの「多角的解析」という表現は事務局で再検討する。
 - 第 1 回の検討会で「環境改善効果を適切に示す指標」を「適切に評価する指標」に変えたらどうかという意見があったが、環境基本計画との関係もあるため、このままとする。
 - 8時間平均値の定義については、本検討会では前8時間の平均としたことを明記し、留意すべき点がある旨を記述する。

議題（2）シミュレーションモデルを活用した対策検討について

- 事務局より「資料 2-1 シミュレーションモデルを活用した対策検討」の説明を行い、議論が行われた。主な意見は以下のとおり。
 - 文献調査の結果、平成 24 年度に定めた調査フローで問題ないことを確認した。
 - 資料に記載した文献以外に、フレームの検討を行う上で参考になる文献等あれば事務局に別途、連絡する。

議題（3）VOCモニタリングデータの整理について

- 事務局より「資料 3-1 VOCモニタリングデータの整理」の説明を行い、議論が行われた。主な意見は以下のとおり。
 - アルデヒド類がオゾン生成に寄与しているのは確かであるが、本解析では、まず、一次物質と二次生成物質を区別せずに解析することとする。
 - BVOC については、排出強度および大気中での寿命を考慮したうえで、測定結果と比較し、測定値の妥当性を検討する。

議題（4）その他

- 事務局より第 3 回検討会の日程について説明した。

以上